

市長定例会見

2023年3月28日

今日お伝えしたいこと

1. 新型コロナウイルス感染症対策
2. ネットモニターを高校生まで拡大
3. 1000年に1度の津波に備えて
～対策事業がいよいよ完了します～

新型コロナウイルス感染症対策

直近の陽性件数推移

※発表日基準で集計

		水	木	金	土	日	月	火	累計
直近	3/22~3/28	3月22日	3月23日	3月24日	3月25日	3月26日	3月27日	3月28日	
	感染者数	101	28	83	77	110	56	20	475
1週前	3/15~3/21	3月15日	3月16日	3月17日	3月18日	3月19日	3月20日	3月21日	
	感染者数	114	105	75	52	85	39	16	486
2週前	3/8~3/14	3月8日	3月9日	3月10日	3月11日	3月12日	3月13日	3月14日	
	感染者数	149	108	85	59	89	47	29	566

市内の医療提供体制と感染状況

現在、兵庫県は **フェーズⅢ** です。

3/27 時点

神戸市の 現在の状況

確保病床の使用率

15% (55/379床)

重症者用病床の使用率

7% (3/45床)

(うち、重症者 **0%** (0/45床))

新規感染者 週感染者数

30.9人 (3/21~3/27)

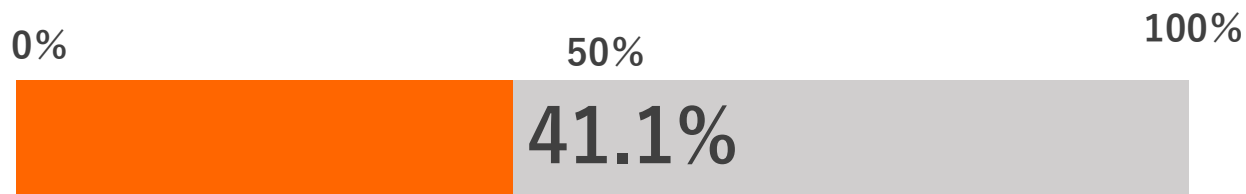
(人口10万人あたり)

ワクチン接種実績 (3/23 現在)

○オミクロン株対応ワクチンの接種実績

接種人数 **618,495人**

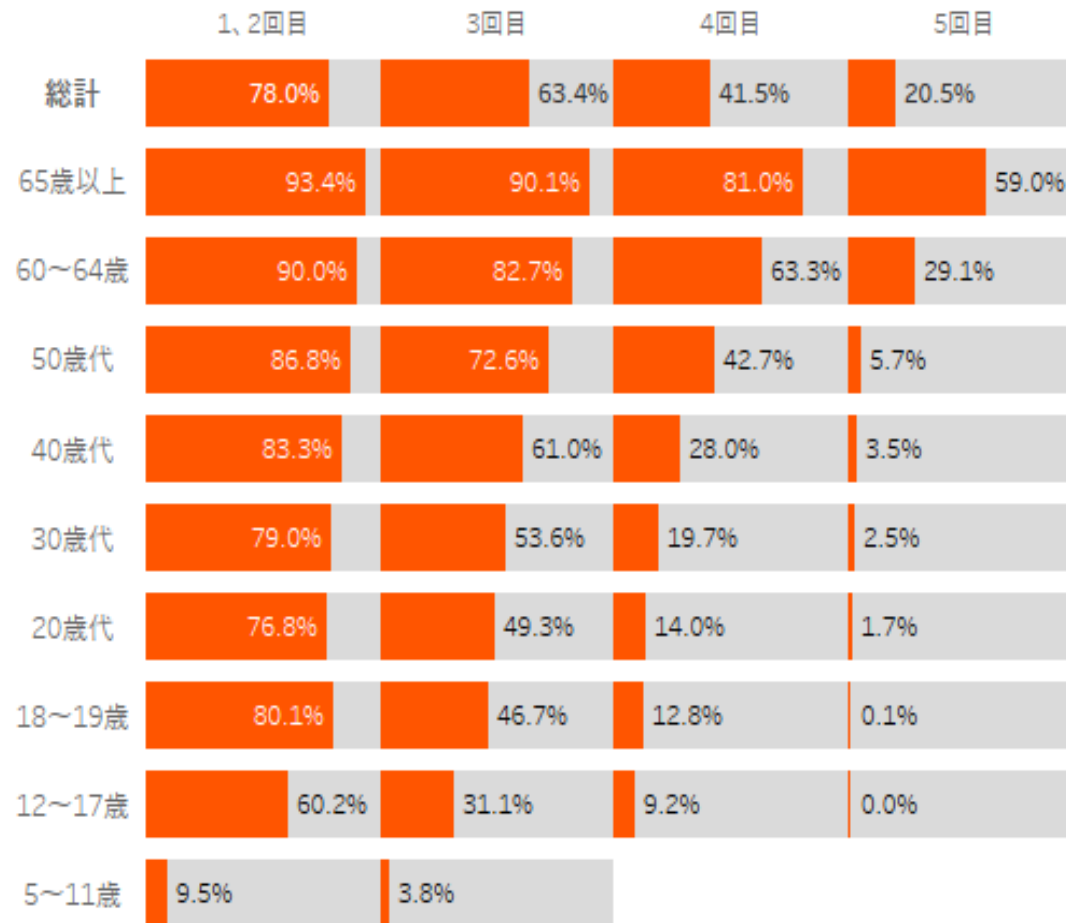
市人口 (1,506,648人中) に対する接種率



うち高齢者 (65歳以上・434,246人中) の接種人数

314,658人 (接種率 72.5%)

○1～5回目接種率



※従来株対応ワクチン(1価)及びオミクロン株対応ワクチン(2価)の接種実績に対する接種率

5 類移行に伴う国方針を踏まえた対応

【相談窓口機能等】

区分	国方針	神戸市の5/8以降の対応
相談窓口	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外来や救急への影響緩和のため、地方自治体の受診相談機能は継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「健康相談窓口」 ⇒ 継続 ・ 「外国人検査相談コールセンター」 ⇒ 終了 ※相談機能は「健康相談窓口」に統合 ・ 「後遺症相談ダイヤル」 ⇒ 継続
自宅療養者への支援	<ul style="list-style-type: none"> ・ 外出自粛要請は終了するため、食事やパルスオキシメーター等の自宅療養者に対する物資支援は終了 ・ 個々の陽性者についての発生届が廃止となるため、健康フォローアップセンターの陽性者の登録機能は終了 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 「自宅療養フォローアップセンター」 ⇒ 終了 ※自宅療養者の受診相談は「健康相談窓口」で受付 〔自宅療養支援セットの配布、パルスオキシメーターの貸出、自宅療養者への保健所調整による往診・電話診療、保健所への陽性者登録機能〕 ・ 「オンライン確認センター」 ⇒ 終了 〔検査キットの配布、検査キットの陽性判定者への保健所医師による確定診断、市販薬の配布〕

5 類移行に伴う国方針を踏まえた対応

【入院調整等】

区分	国方針	神戸市の5/8以降の対応
入院調整	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽症者等の患者から医療機関の間での調整 ・ 秋以降、重症患者も医療機関の間での調整 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 軽症・中等症患者は、医療機関間での調整 ・ 重症患者は、当面は引き続き保健所が調整
宿泊療養施設	<ul style="list-style-type: none"> ・ 隔離目的の療養は廃止 ・ 高齢者等の療養用施設は一定の自己負担を前提に自治体判断で9月末まで継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 要介護高齢者等の療養のための宿泊療養施設は当面の間、2施設を継続 （ニチイ神戸ポートアイランドセンター宿泊棟 神戸メディケアセンタービル6階）

【高齢者施設等対応】

国方針	神戸市の5/8以降の対応
<ul style="list-style-type: none"> ・ 重症化リスクが高い高齢者が多く生活していることから、各種の政策・措置は当面継続 	<ul style="list-style-type: none"> ・ 職員への定期的検査 ⇒ 当面継続 ・ 陽性者発生施設において、施設の意向確認のうえでの同一フロアの方に対する検査 ⇒ 当面継続

ネットモニターを高校生まで拡大

ネットモニター

〇月に1～2回アンケートを実施

- ・約1ヶ月で意見集計
- ・スマホで手軽に回答



マイナンバーカードについて

今回のアンケート調査では、マイナンバーカードについてお聞きします。皆様のご意見をお聞かせください。

マイナンバーカードについてお聞かせください。

問1 あなたは、マイナンバーカードをお持ちですか

*
 1.持っている
 2.持っていない

- ・アンケートテーマ(事例)

神戸市歌

新型コロナウイルスワクチン接種

マイナンバーカード

スタートアップ支援

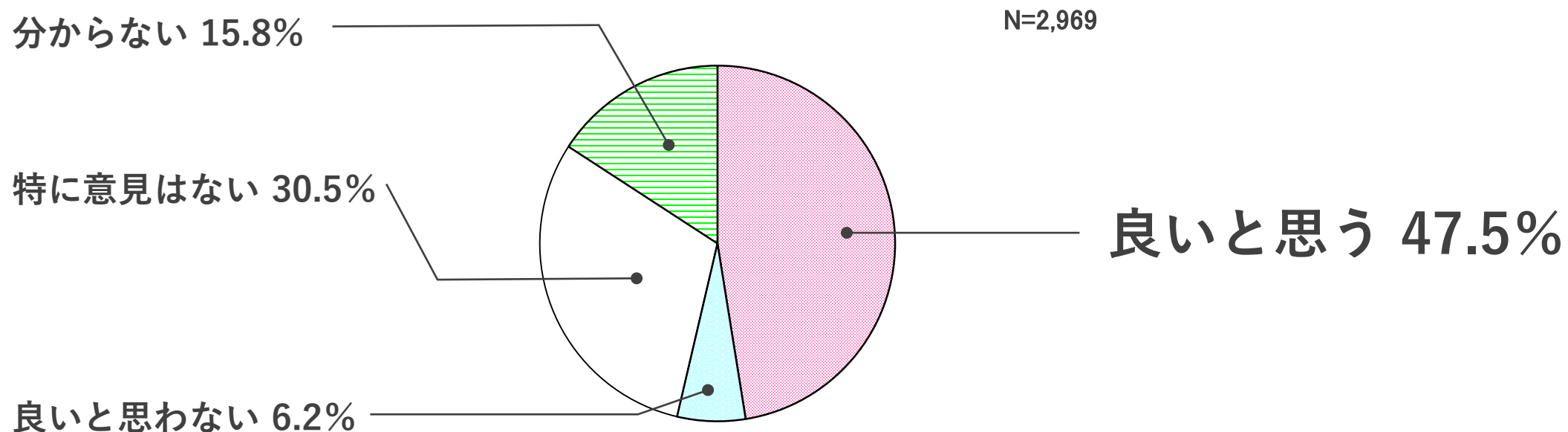
地域活動への参加

救急安心センターこうべ(#7119)

など

施策への反映 ～神戸市歌～

“しあわせ運べるように”を2つ目の神戸市歌とすること

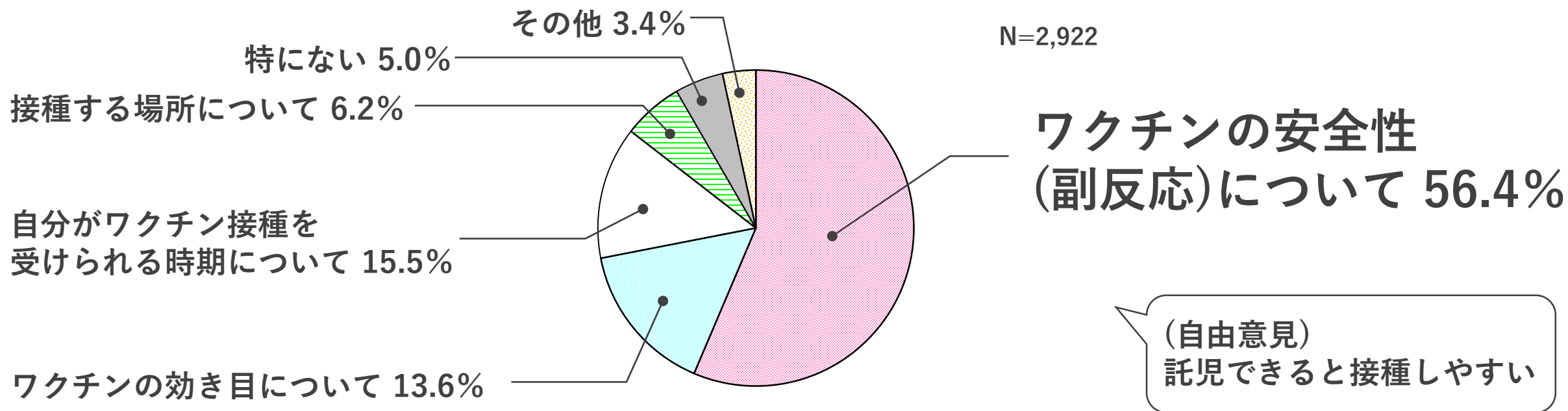


2021年1月17日

“しあわせ運べるように”を2つ目の神戸市歌に指定

施策への反映 ～新型コロナワクチンの接種～

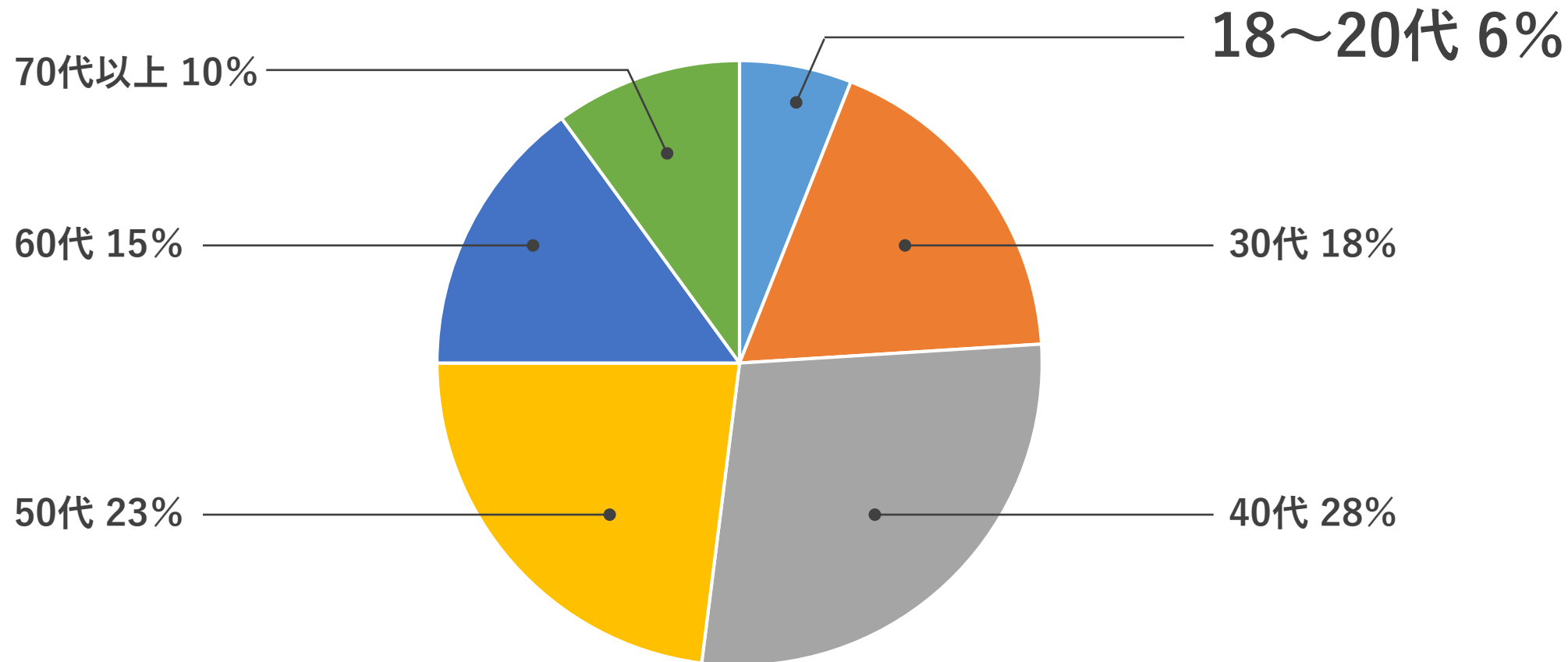
接種を考えるにあたってワクチンについて知りたいこと



- ・ 副反応等の安全性に関する情報を重点的に広報
- ・ 大規模接種会場でキッズスペースを設置

ネットモニターの内訳

○登録者数約6,000人



若年層の登録者が少なく、高校生の意見は対象となっていない

高校生との意見交換



ネットモニターの対象拡大

2023年4月～

15歳以上(中学生を除く)

高校生等が日常生活や学生生活で感じる生の声
大人が気付かない自由な発想のアイデアや意見



若者の意見を施策に反映、市政参画への一歩に



1000年に1度の津波に備えて
～ 対策事業がいよいよ完了します～

神戸での高潮被害の歴史

1964年 台風によって兵庫～須磨で約4000戸が床上浸水

2004年 4度の台風で国道2号が冠水 2015年 高潮対策完了

〔2011年 東日本大震災発生〕 1000年に1度の津波に対する「減災」への考え方導入

2018年 台風で港湾部分が浸水



神戸市の高潮・津波対策事業

○東日本大震災まで

100年に1度の津波にも対応

過去最大の台風における『満潮時の高潮』を想定した対策

▶ 防潮堤の整備：2015年度完了



防潮堤(御崎本町プロムナード)

+

○東日本大震災以降

“ 1000年に1度の津波 ” を想定した対策

▶ 防潮堤の強化 + ハザードマップの整備 + 避難

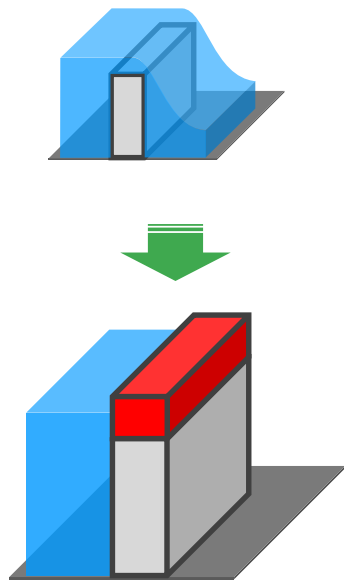
※1000年に1度の津波
(あらゆる可能性を考慮した最大級の津波)
…M9クラスの地震で起きる津波で
神戸での最大水位3.9m

2023年3月31日 完了へ

“ 1000年に1度の津波 ” 対策

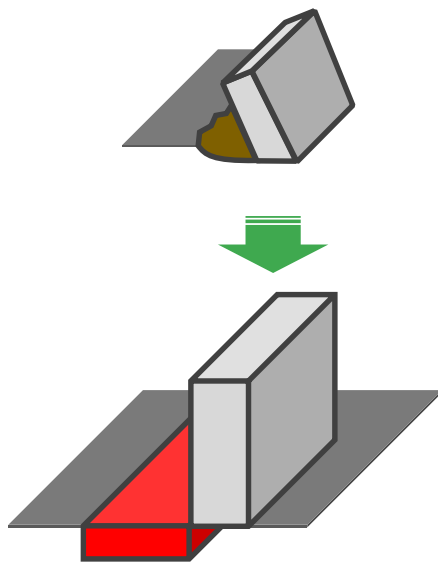
嵩上げ

(津波が越えにくい)



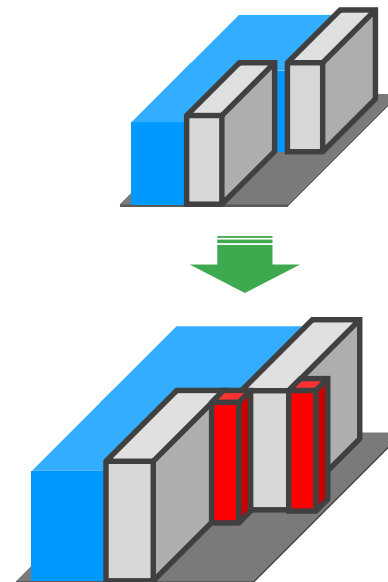
洗堀防止

(津波で壊れにくい)



目地開き対策

(隙間が空きにくい)



メリケンパーク

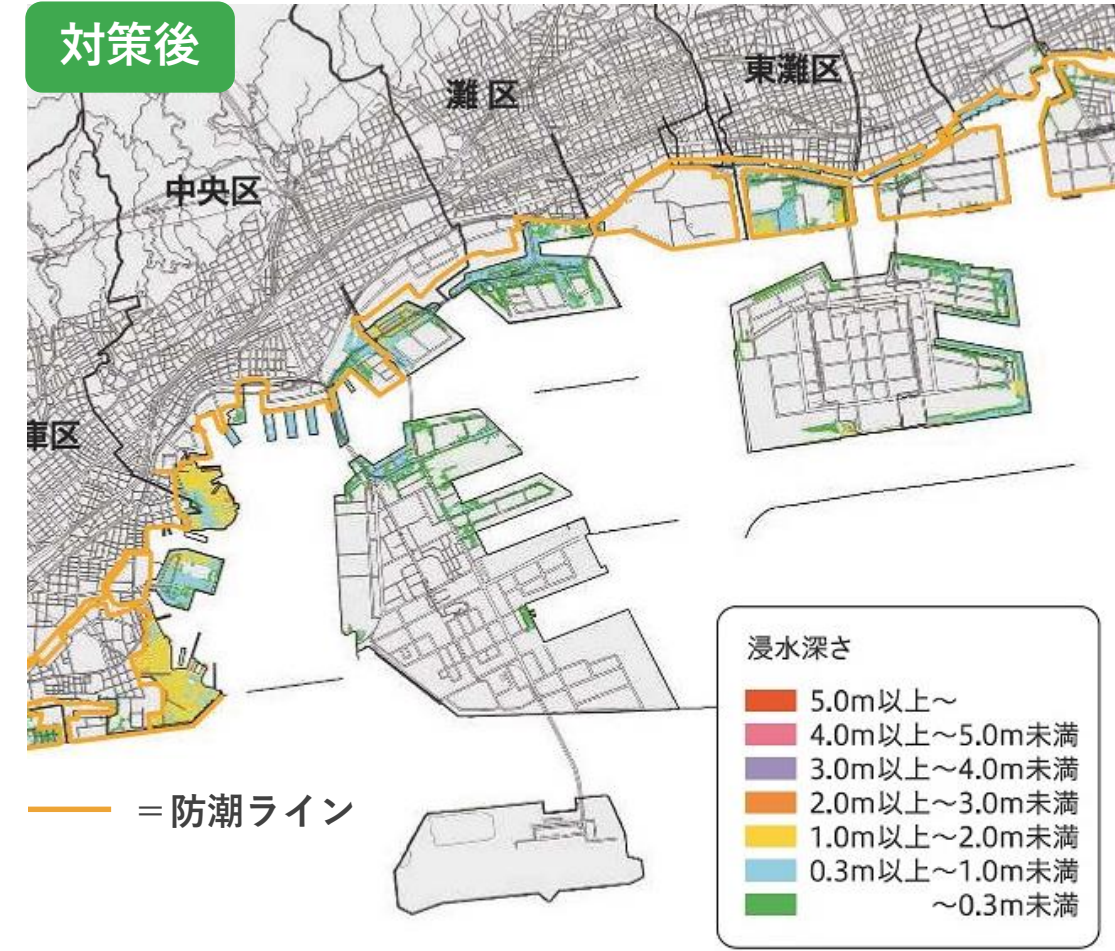
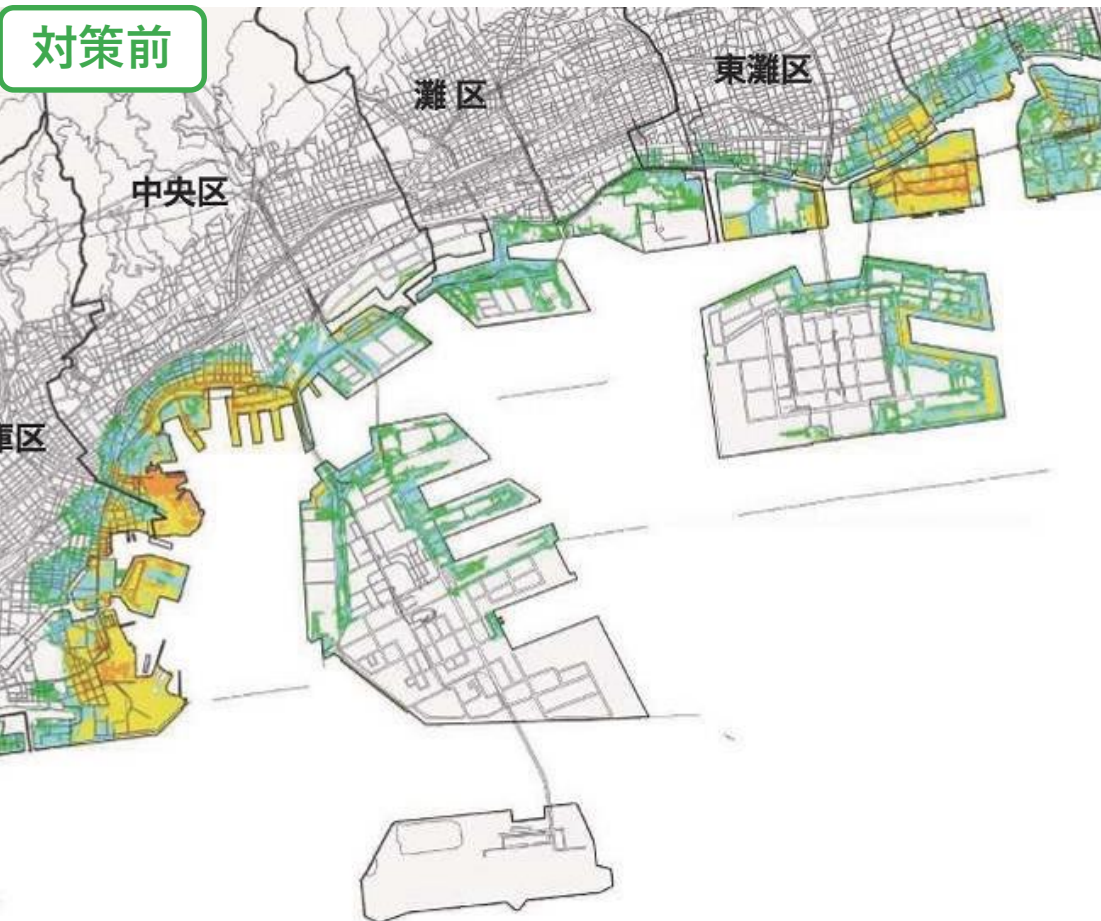


新港突堤



新港突堤

津波対策の効果



津波は浸水深30cm以上で避難行動が困難になる

防潮堤の強化により浸水深は人命に影響を与えない30cm未満まで軽減 20

さらなる取り組み

鉄扉閉鎖の遠隔操作化を実施



進捗状況：49基完成(78基中)
2024年度完成予定

ドローンによる情報収集



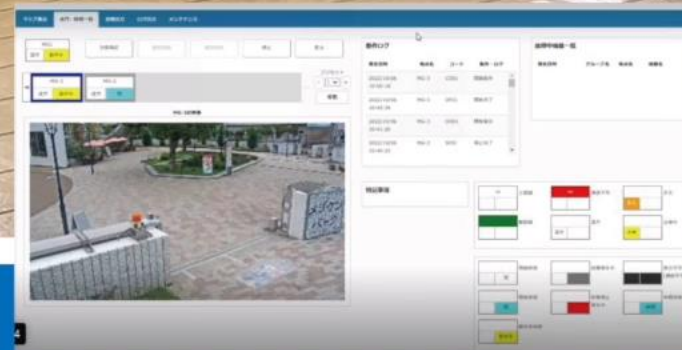
防潮鉄扉の遠隔操作

防潮鉄扉を確実に閉鎖する



タブレットによる
遠隔操作

全国初



An aerial photograph showing a coastal industrial or construction site. In the foreground, a large, curved concrete armor structure, composed of many interlocking, Y-shaped blocks, runs along the edge of a body of water. Behind this structure is a paved area with numerous stacks of materials, possibly construction supplies. Further back, there are several large, white industrial buildings with flat roofs. The background shows a dense residential or commercial area with many smaller buildings and houses. The sky is clear and blue.

安全で安心なまちづくりのために

最新の技術や知見も活用し

ハード・ソフト両面の対策を着実に進めていきます